



中央制御室
不燃・粗大ごみ施設の運転状況を監視・操作するところです。



クレーン操作室
不燃・粗大ごみピットに貯留されたごみをクレーンで操作してホッパに投入します。



粗破碎機
不燃・粗大ごみを二軸破碎機で一次破碎し、約400mm以下の大きさにします。



回転式破碎機
粗破碎されたごみを高速回転で効率よく二次破碎し、約150mm以下の大きさにします。



磁選機
破碎したごみの中から鉄類を選別します。



アルミ選別機
破碎したごみの中からアルミ類を選別します。



鉄・アルミ圧縮機

不燃・粗大ごみ施設より分別・回収された鉄類、アルミ類はそれぞれ圧縮成型され、リサイクルします。これらは資源として有効に利用されます。



電光表示盤

施設正門に設置されている電光表示盤は、排ガス中の一酸化炭素濃度、窒素酸化物濃度、硫黄酸化物濃度、塩化水素濃度、ばいじん量の測定データ等を常時表示しています。

風力・太陽光発電設備

風や太陽の光など自然の力を利用して発電します。発電された電気は施設内に設置された模型などの展示物の電源に使用されています。



スラグ

燃焼溶融炉で灰分を溶融してできたスラグは、品質が安定しているため道路の凍上抑制用やアスファルト用骨材、コンクリート二次製品等に有効利用できます。また、インターロッキングブロックや透水性ブロック、テラゾータイルなど様々な利用用途があります。



スラグ



アスファルト舗装



透水性歩道板